

事業所名

プラス

支援プログラム

作成日 令和7年 2月 10日

法人（事業所）理念	○利用児童の自立・自律に繋がる支援を提供し、児童、家族の笑顔を増やす ○社員が笑顔で働く会社にする			
支援方針	○本人の困り感を理解し、沢山の「できた」「ほめられた」経験を通して、自己肯定感が高まるように支援する ○職員が子どもと一緒に全力で遊び、信頼関係を構築する ○運動・学習・生活の各プログラムを通して今必要な経験・体験を積み重ね、達成感や充実感、自信に繋がるよう支援する			
営業時間	平日 9:30 ~ 18:30	学校休業日 8:30 ~ 17:30	送迎実施の有無 あり	
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	○来所時の検温やお子様の日頃の様子の把握と情報共有・手洗いの習慣化等で、健康の維持を心掛け、心身の異変に気付くよう観察する ○食事・排泄・衣服の着脱・身だしなみ・整理整頓など、生活に必要なスキルの習得に向けて支援する		
	運動・感覚	○室内・公園での運動活動や遊びを通して、体力や筋力の向上・運動能力の向上・調整力や巧緻性の向上・他者への興味関心が高まるように支援する ○様々な体勢や強弱をつけてハンモックに揺られることで、感覚統合に繋げる ○毎日のアイロンビーズへの取り組みで、手指の巧緻性や目と手の供応動作・想像力・達成感に繋げる		
	認知・行動	○毎日のアイロンビーズや季節毎の制作活動、調理などで、手指の巧緻性や図形認知力・ワーキングメモリの向上を図り、書く・読む・覚えることのストレスを軽減させる ○運動や遊びのルールを視覚的と口頭の両方で事前に伝え、円滑な活動に繋げる ○スケジュールや時間の理解を深め、見通しを持って落ち着いて行動できるよう支援する		
	言語 コミュニケーション	○集団での遊びやeスポーツへの取り組みを通して、自分の気持ちや考えを言葉で伝えたり、相手の気持ちや考えについての理解が深まるよう支援する ○学習への取り組みで文字を読むことに慣れ、言葉・文字・意味の一一致と語彙力の向上に繋げる		
	人間関係 社会性	○集団での遊びやeスポーツへの取り組みを通して、自分の気持ちや考えを適切に表現し、相手の気持ちや考えも尊重した上で、楽しく友だちと関わることができるよう支援する ○運動や遊びの中で、チームの役割決めやルール・手順を事前に説明し、活動の切り替えにタイマーを使うことで、個々の役割を大切にしながら協力して目標を達成できるよう支援する ○事業所外での体験活動（公園、スーパー、レストラン、動物園など）を通して、ルールやマナーを理解し仲良く安全な行動ができるよう支援する		
家族支援		○保護者との連携や情報共有を密に行いながら信頼関係を築き、家族からの相談や家庭生活の安定に向けた困難さ等に対し助言等を行い、ともに課題解決に向けて支援を行う	移行支援	○退所後の利用者が、安心して他のサービスの利用ができるよう情報を提供したり、本人の相談に応じ移行支援を行う
地域支援・地域連携		○本人や家族に関わる機関と切れ目のない支援が行えるよう連携していく ○必要に応じて、ケース会議の要請や開催をすることで、関係機関との情報共有を図り、包括的な支援に繋がるように努める	職員の質 の向上	○特性理解や支援方法・虐待防止・感染症などに関する研修を毎月行う
主な行事等		○事業所内活動：ドッヂボール等の集団遊び・eスポーツ・宝探し・おやつ選びで買い物学習・季節毎の制作や調理・ダンス教室・クリスマス会・節分・夏祭り・お嬢母さん・避難訓練 ○事業所外活動：公園遊び・体育館遊び・外食体験・雪遊び・動物園・水族館・こどもの城・川遊び・カラオケ・いちご狩り・海釣り・砥部焼絵付け体験・科学博物館等		